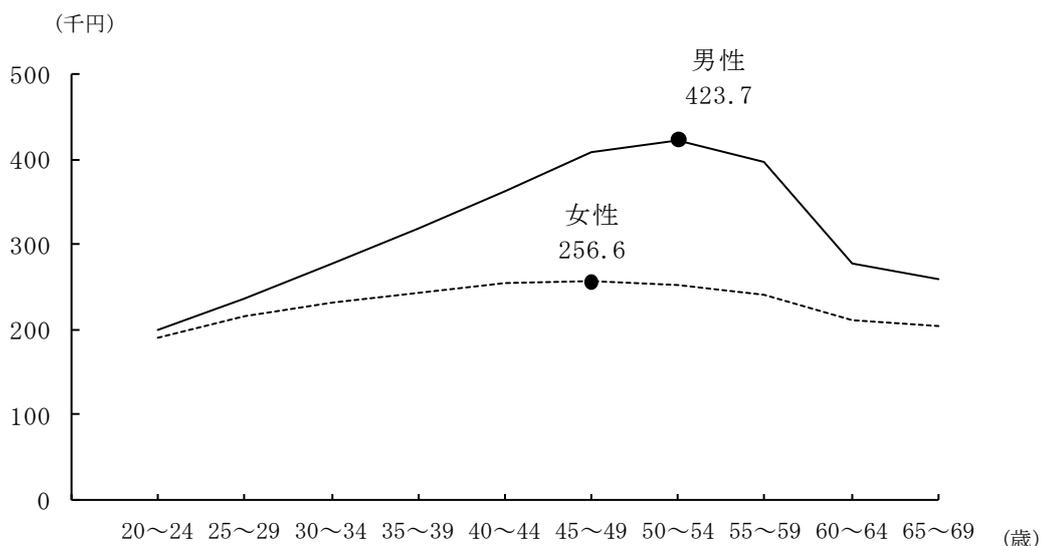


## (2) 性別にみた賃金

性別に賃金カーブ\*をみると、男性では、年齢階級が高くなるとともに賃金も上昇し、50～54歳で423.7千円（20～24歳の賃金を100とすると211）と賃金がピークとなり、その後下降している。女性では、45～49歳の256.6千円（同135）がピークとなっているが、男性に比べ、賃金カーブは緩やかとなっている。（第2図、第2表）

※賃金カーブとは、年齢(階級)とともに変化する賃金額の状況をグラフで表したものをいう。以下同じ。

第2図 性、年齢階級別賃金



注：線上の●印は賃金ピークを示す。以下同じ。

第2表 性、年齢階級別賃金、対前年増減率及び年齢階級間賃金格差

年齢階級	男性			女性		
	賃金 (千円)	対前年 増減率 (%)	年齢階級間 賃金格差 (20～24歳 =100)	賃金 (千円)	対前年 増減率 (%)	年齢階級間 賃金格差 (20～24歳 =100)
年齢計	329.0	0.2	164	233.1	0.5	122
20～24歳	200.5	-0.1	100	190.5	-0.1	100
25～29	237.1	-0.6	118	216.7	0.8	114
30～34	278.3	0.2	139	232.7	-0.2	122
35～39	319.6	-0.1	159	244.2	-1.3	128
40～44	363.3	-1.3	181	254.9	0.3	134
45～49	408.1	-0.7	204	256.6	1.3	135
50～54	423.7	1.4	211	252.7	0.3	133
55～59	398.7	2.0	199	240.4	0.5	126
60～64	278.1	-1.2	139	211.3	3.0	111
65～69	260.7	1.2	130	205.6	3.8	108
年齢(歳)	42.5			40.0		
勤続年数(年)	13.2			8.9		

注：年齢計には、上掲の年齢階級に限らず、すべての年齢の者を含む。以下同じ。